

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【公表番号】特表2018-519631(P2018-519631A)

【公表日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2018-027

【出願番号】特願2017-564805(P2017-564805)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B	37/02	C
H 05 B	37/02	D

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月21日(2019.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コントローラ及びランプを有する無線ネットワーク化照明システムの一部を形成するよう構成される装置であって、

第1エリア内のターゲットの存在を検出するよう構成されるターゲット検出器と、送信機であって、

前記装置が第1応答速度の必要性を確認するときには、前記第1エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラ、及び前記ランプのうちの1つ以上にマルチキャストメッセージを送信し、

前記装置が、前記第1応答速度が必要とされず、従って、より遅い第2応答速度が許容可能であることを確認するときには、前記コントローラにユニキャストメッセージを送信するよう構成される送信機とを有する装置。

【請求項2】

前記マルチキャストメッセージが、前記1つ以上のランプのうちの少なくとも1つのランプをオンに切り替えるよう構成される請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記マルチキャストメッセージが、装置識別、1つ以上のランプ識別、コントローラ識別、及び検出結果を有する請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記送信機が、第2エリアにおいて第1の量の光が検出される場合は、前記コントローラ、及び前記ランプのうちの前記1つ以上に前記マルチキャストメッセージを送信するよう構成され、前記送信機が、前記第2エリアにおいて第2の量の光が検出される場合は、前記第1エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラに前記ユニキャストメッセージを送信するよう構成され、前記第1の量の光が、しきい値より少なく、前記第2の量の光が、前記しきい値より多く、前記第1エリア及び前記第2エリアが、少なくとも部分的に重なり合っているエリアである請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記第2エリア内の光の量を検出するよう構成される内蔵光検出器、又は

前記第2エリア内の光の量を検出するよう構成される外部光検出器から光検出情報を受

信するよう構成される受信機を更に有する請求項 4 に記載の装置。

【請求項 6】

前記装置が、占有センサを有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

前記装置が、ランプを有し、前記送信機が、前記コントローラ、及び他のランプのうちの1つ以上に前記マルチキャストメッセージを送信するよう構成される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記ランプが、前記第1エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、オンに切り替えられるよう構成され、前記マルチキャストメッセージが、前記1つ以上の他のランプのうちの少なくとも1つのランプをオンに切り替えるよう構成される請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記マルチキャストメッセージが、ランプ識別、1つ以上の他のランプ識別、コントローラ識別、及び検出結果を有する請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

前記ランプが、昼光モードにおいて、オンに切り替えられた後に最低調光レベルにとどまるよう構成される、又はオフに切り替えられないよう構成される請求項 7 に記載の装置。

【請求項 11】

前記送信機が、第2エリアにおいて第1の量の光が検出される場合は、前記コントローラ、及び前記他のランプのうちの前記1つ以上に前記マルチキャストメッセージを送信するよう構成され、前記送信機が、前記第2エリアにおいて第2の量の光が検出される場合は、前記第1エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラに前記ユニキャストメッセージを送信するよう構成され、前記第1の量の光が、しきい値より少なく、前記第2の量の光が、前記しきい値より多く、前記第1エリア及び前記第2エリアが、少なくとも部分的に重なり合っているエリアである請求項 7 に記載の装置。

【請求項 12】

前記第2エリアにおいて検出された光の量に対するランプ設定を算出するよう構成される計算機を更に有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 13】

請求項 1 に記載の装置を有すると共に、前記コントローラ、及び／又は前記ランプのうちの1つ以上を更に有するシステム。

【請求項 14】

コントローラ及びランプを有する無線ネットワーク化照明システムを動作させる方法であって、

第1エリア内のターゲットの存在を検出するステップと、

送信するステップであって、

第1応答速度の必要性が確認されるときには、前記第1エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラ、及び前記ランプのうちの1つ以上にマルチキャストメッセージを送信し、

前記第1応答速度が必要とされず、従って、より遅い第2応答速度が許容可能であることが確認される場合には、前記第1エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラにユニキャストメッセージを送信するステップとを有する方法。

【請求項 15】

第2エリアにおいて第1の量の光が検出される場合は、前記マルチキャストメッセージが送信され、前記第2エリアにおいて第2の量の光が検出される場合は、前記ユニキャストメッセージが送信され、前記第1の量の光が、しきい値より少なく、前記第2の量の光が、前記しきい値より多く、前記第1エリア及び前記第2エリアが、少なくとも部分的に重なり合っているエリアである請求項 14 に記載の方法。